

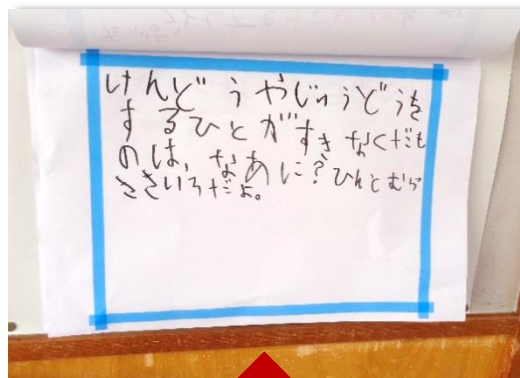
◆◆◆クイズ◆◆◆

■ 1年3組の教室うしろの壁。

ここに子どもたちが考えた「クイズ」が
掲示されています。

「剣道や柔道をする人が好きなくだものは
なあに？ ヒントは紫色だよ。」

かわいらしいですね。よく考えていますね。
授業中、クイズの前でしばらく真剣に
考えている私を見て、先生も子どもたちも
笑っています。答えが分かった私もうれしくて
笑顔になります。



■ 右の写真は同じ場所。

ずいぶん前のある日のクイズです。
このときは先生が問題をつくって出しておられた
ことが分かります。

「子どもが使う言葉の種類をふやしたいのです」

「せっかくならクイズで楽しみながら」

「今は私が問題をつくっています。でもいずれは
子どもにゆだねていきます」

担任の藤代先生のそんな願いと働きかけを

うけて今、子どもたちは笑顔でクイズを創り楽しみ合いながら言葉を豊かにしています。

